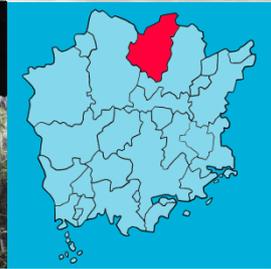


鏡野町 -かがみのちょう-



鏡野町は岡山県の北部に位置し、緑豊かな自然環境と観光資源に恵まれ、四季折々の自然が満喫できます。

米・果樹・野菜などを中心とする農林業が盛んであり、また町の中心部は院庄ICからほど近く、地の利を生かした商工業も活発です。温泉やキャンプ場、スキー場など観光資源も豊富であり、観光施設と農林水産業等を連携させ、魅力ある町づくりを推進しています。

ひとと自然にやさしい虹が広がる里

実現のための4つの基本目標

1 安定した雇用を創出する

農林水産業、観光産業などの強みを有する産業を見定め、産業構造の多角化により、多様な働き場の確保を図って、人が本町に職場を求める仕組みづくりができるまちを目指します。

＜事業例＞

- ・起業者支援事業
- ・林業就業者支援事業
- ・ふるさと就職奨励事業など

2 子育て世代に選ばれる環境づくり

保育・教育の質の向上、結婚の希望をかなえる取り組み、子育てサポート体制、男女の働き方などの実情に応じた少子化対策の取組を推進します。

＜事業例＞

- ・育児用品助成事業
- ・放課後こども健全育成事業
- ・こうのとり支援事業など

3 新しい人の流れをつくる

関係人口の創出・拡大に取り組むとともに、企業や個人による地方への寄附・投資などを促すことで、資金の流れの創出・拡大を図ります。

＜事業例＞

- ・田舎暮らし体験事業
- ・定住促進事業
- ・ICT活用事業など

4 住み続けたい魅力あるまちをつくる

地域資源を最大限に活かし、付加価値を持たせることで魅力的なまちづくりを目指します。

＜事業例＞

- ・小中学校支援教員配置事業
- ・地域資源を活かした観光振興事業
- ・病院整備事業など

第2期かがみの創生総合戦略推進計画事業

地方創生に関連する事業への活用のため、企業版ふるさと納税による寄付を募集しています！

未来希望基金事業

地域活性化を目的とした事業で、住民がアイデアを出し合い、地区ごとに自分たちで事業を行う取り組みです。「地域のことは地域で良くしよう！」の取り組みは実に様々ですが、地域の活力が活性化するよう住民の自治参加を後押しするユニークな事業です。（例：三世交代、高齢者見守りなど）

★アピールポイント

「活力に満ちた地域づくり」と「助け合いの心が育つ地域づくり」を目指し、子供から高齢者まで「協同のまちづくり」を推進しています。



育児用品助成事業

町内に住所を有する0歳から2歳未満の保護者を対象に、おむつやトレーニングパンツ等に要した費用を1人につき毎月最大4,000円の助成をしています。これまで1歳までだった助成を、令和6年度からは2歳までに引き上げました。

★アピールポイント

保護者の子育てに対する経済的負担を軽減し、安心して子育てができる環境を整えています。子育て世代に大変喜ばれている事業です。



新卒者等ふるさと就職奨励金事業

中学・高校・高専・大学等の新規学卒者等の就職及びU・Jターン者の就職に伴う若者の定住を促進し、地域の活性化を図るため、町内又は通勤可能な町外において就職、6カ月間勤務を継続し、引き続き本町に定住しようとする方に対して、就職奨励金を交付する制度です。

★アピールポイント

若者の定住化を促進し、地域の活性化を図ることを目的としています。



タクシー料金助成事業

高齢者などの日常生活の利便性の向上と、経済的負担の軽減を図り社会参加を促すために、タクシー利用料の一部を助成する事業です。

タクシー利用料金の6割（1回の上限：5,000円）を助成しています。

例）タクシー料金利用料3,000円の場合 ⇒ 1,200円の自己負担

★アピールポイント

「母が一人で病院に行くのに大変助かっています」
（町民アンケートより）



こうのとりの支援事業

「こうのとりの支援事業」は、お子様の誕生を希望されながらもお子様を授かることが難しい方に対して、その治療に係る費用の一部を助成する事業です。

不妊治療や不育治療の充実を図るため、令和6年度より助成対象医療や助成金額などの改正を行いました。

★アピールポイント

特定不妊治療（体外受精、顕微授精）は一般不妊治療と同様に保険適用分の治療費も助成対象としました。（対象となる治療費を拡大）



重点
施策

かがみのアクティビティ推進整備事業

観光振興

総事業費

177, 230, 000円



現状・課題

以前よりアウトドア・アクティビティを推進していますが、ツアープランの構築や専門人材不足などにより観光客の受け入れ態勢が十分とは言えません。また、観光アクティビティをPRするための動画作成の必要性も感じています。



事業の目的・内容

奥津湖を中心としたアウトドアアクティビティ（カヌー・サップ・トレッキング・サイクリングなど）の整備事業です。恵まれた自然環境を活かした体験ツアーは町内外の鏡野ファンを増やし、関係人口の増加につなげます。



お問い合わせ先

総合政策室 0868-54-2983



是非、このプロジェクトにご支援、ご協力をお願いします

重点
施策

中学生夢づくり事業

子育て・教育



総事業費

3,166,000円

目標

自ら考え、自ら行動する
子どもの力を育てる

現状・課題

この事業は、中学生（2年生）が自ら企画し、自分たちだけで公共交通機関を利用して旅をする生徒に、JRの普通列車自由席乗り放題券（青春18きっぷ）と、宿泊費の半額（補助上限は1泊につき1万円）を補助するものです。（最高：2泊3日まで）



事業の目的・内容

鏡野町には鉄道路線がなく、特に中学生以下の年代は公共交通機関（鉄道）を利用する機会を持ちにくい状況です。“中学生”という多感な時期に、自ら行程を決めて旅をし、悩み考えながら行動することは、今後の人生において必ず有意義であり、またその時期に外から鏡野町を見ることで、今後の鏡野町について考える貴重な機会になるものと期待しています。令和5年度より実施のユニークな事業です。

中学生の感想

初めて自分たちだけで行き先を考えたり、時間を調べたりして公共交通機関を利用しました。鏡野町とは違う建物の多さや人の多さにもびっくりしましたが、親がいなくても行動ができるんだということの驚きと自分にも自信がついたような気がします。貴重な旅をさせてくれたこの事業に感謝します。

お問い合わせ先

総合政策室 0868-54-2983

